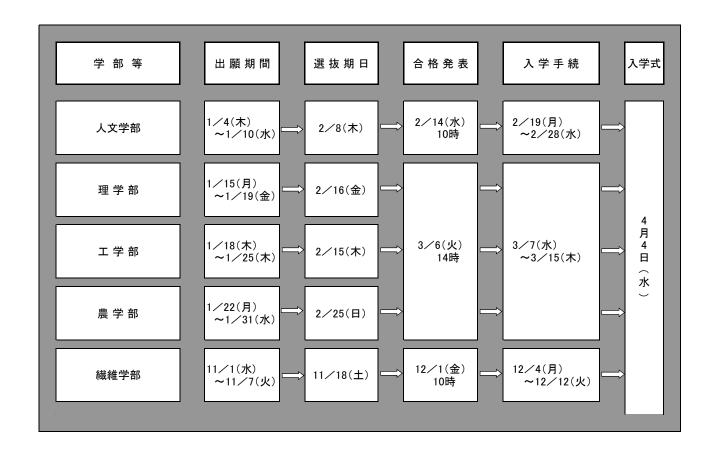
信州大学 平成 30 年度学生募集要項

帰国子女入試



平成30年度入学者選抜日程の概要

一帰国子女入試一



個人情報の利用

信州大学における入学者選抜を通して取得した個人情報については、入学者選抜のほか、次の目的のために利用します。

- ① 入学手続
- ② 学籍管理
- ③ 学習指導
- ④ 学生支援関係業務
- ⑤ 入学者選抜方法及び大学教育改善のための調査・研究

なお、調査・研究及び結果の発表に際しては、個人が特定できないように処理します。

この「学生募集要項」は、入学手続が完了するまで大切に保管してください。

目 次

I		,	入	学	者	ίΞ	Ž.	入	れ	σ,	フ	5 5	計	(ア	'	•	Ξ	ッ	シ	/ E	3	ン		1	۱	J	シ		.)				
	1 .		信	州	大	学	Γ	入	学	者	受	入	れ	の	方	針	_		•	•	•	•	•	•	•		•	•						2
	2 .		各	学	部	D	Γ	入	学	者	受	入	れ	の	方	針	J		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		2
П		<u>6</u>	学	生	募	手身	Ē	要	項																									
	1 .		実	施	す	る	学	部	•	学	科	等	及	び	募	集	人	員		•		•		•			•	•	•			•		6
	2 .		出	願	資	格		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•			6
	3 .		出	願	手	続		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		7
	4 .		選	抜	方	法	等		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		9
	5.		合	格	発	表		•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•		1	1
	6.		入	. 学	手	続		•	•		•	•	•	•		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•					1	1
	7.		障	害	等	0)	あ	る	方	の	事	前	相	談			•	•	•	•		•	•	•			•	•					1	2
	8 .		入	. 試	情	報	の	開	示		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•		1	3
	9 .		そ	0	他		•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•			•		1	3
Ш		Ē	式	験	圬	計算	₹ [内			•			•						•			•										1	4

【大学所定書式の入手方法と各書類の作成方法】

- 1. 本学のホームページ(入試情報ポータル/入学者選抜試験)から次の各書類(PDF 形式)をダウンロードし,A 4 サイズの用紙(両面無地(白)のコピー用紙)に印刷してください。(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)
- 2. これらの書類は、黒か青のボールペン又はインクを用いて手書きで作成してください。

(詳細については7ページの「3.出願手続(3)出願書類等」を参照)

- ○入学志願票
- 〇入学検定料納付確認書 (A票)·入学検定料領収書 (B票)·振込依頼書 (C票)
- ○推薦書
- ○出願理由書
- ○受験票等送付用宛名用紙 (受験票等送付用封筒貼付用)
- ○出願用宛名用紙 (出願用封筒貼付用)
- ○あて名票

I 入学者受入れの方針 (アドミッション・ポリシー)

1 信州大学「入学者受入れの方針」

信州大学は、真理への探究心とチャレンジ精神を培い、高度な専門知識と深い思索力を基にして、課題を探求し解決する能力を備えるとともに、豊かな人間性と広い視野をもち、身につけた知識や技術を人類文化と社会の持続的発展に役立て、世界の平和と自然環境の保全のために活かすことのできる、意欲あふれる若者を育てることを教育の目標にしています。したがって、この教育を受けるために必要な高等学校修了段階の基礎学力を有する人を求めています。

大学入学までに履修すべき教科・科目

在籍する高等学校等が、学習指導要領に従って定める教育課程表に沿って、履修するすべての教科・科目について、十分に履修し、相応の学力を身につけていることが望まれます。また、志望する学部や学科ごとに、入学後の授業内容を理解するために履修が必要な教科・科目が示されている場合は、それらの科目の内容を十分に理解していることが望まれます。

2 各学部の「入学者受入れの方針」

(1)人文学部

人文学部の教育目標は、学部教育で培った「実践知」を基盤に批判的思考力を駆使できる、専門領域についての深い知識と領域横断的な課題を解決する能力とを兼ね備えた人材の育成です。そのために高等学校等を卒業するまでに学習するすべての教科についての基礎知識を習得しておくことが必要です。人文学部には哲学・芸術論コース、文化情報論・社会学コース、心理学・社会心理学コース、歴史学コース、比較言語文化コース、英米言語文化コース、日本言語文化コースの7つのコースがあり、これらのコースのもとに計18の専門分野があります。入学試験は人文学部として実施し、2年次進級時に分野を選んで専門をより深く学びます。

本学部で学ぶために、以下のことを身につけておいてください。

- 1. 高等学校等における学習内容についての幅広い理解
- 3. 人間, 社会, 歴史, 文化, 言語, 文学, 情報, 芸術などへの強い興味や関心
- 4. それらを探究し表現することの基本的な思考力とコミュニケーション能力

上記の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、信州大学人文学部は以下の入学試験を実施します。

【帰国子女入試】

帰国子女入試では、1に対しては成績証明書とTOEFL あるいはTOEICの成績の提出を求め、小論文では2~4を重視して、特定の科目に偏らない広い学力を評価し、面接では3と4を中心にして、人文学部で学ぶために必要な知識と基礎学力が備わっているかを判定します。また、成績証明書、資格証明書、推薦書、出願理由書などの提出書類の内容を加味して総合的に合否を判定します。

【一般入試(前期日程)】(略),【一般入試(後期日程)】(略),【私費外国人留学生入試】(略), 【第3年次編入学入試】(略)

(2) 理学部

信州大学理学部は、学部の基本理念・教育目標に基づき、次のような学生を求めています。

- 1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、 外国語で学習したことを身につけている
- 2. 自然界の多種多様な現象に対する旺盛な知的好奇心や探究心、そして思考力を持っている
- 3. 自然を愛し、自然との共生を実践するために必要な判断力を持っている
- 4. 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する
- 5. 専門分野を越えた広くかつ長期的な視野で、人類社会に貢献したいと考える

本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために以下の入学試験を実施します。

なお,理学部には,数学科と理学科があり学科ごとに募集が行われますが,理学科の入学者選抜は,物理学コース,化学コース,地球学コース,生物学コース及び物質循環学コースごとに実施します。

【帰国子女入試】

日本国籍を有する方、日本国の永住許可を得ている方、その他これに準ずる方であって、外国の正規の教育制度に基づく教育機関において、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含めて2学年以上継続して在学し、卒業(修了)した方又は卒業見込みの方を対象に帰国子女入試を実施しています。帰国子女入試では、1に対応して基礎学力テストを課します。「口頭試問を含む面接」では理学部教員との質疑応答を通して1~5に対応した能力等を判定します。また、成績証明書、推薦書、出願理由書及び調査書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験等により学力や資質を総合的に評価し、合否を判定します。

【一般入試(前期日程)】(略),【一般入試(後期日程)】(略),【A0入試Ⅱ(センター試験を課す入試)】(略),【私費外国人留学生入試】(略),【第3年次編入学入試】(略)

《理学部入学前に十分な学習が望まれる教科・科目等》

数学	科	数学Ⅰ,数学Ⅱ,数学Ⅲ,数学A,数学B
	物理学コース	数学Ⅰ,数学Ⅱ,数学Ⅲ,数学A,数学B,物理
理	化学コース	数学Ⅰ,数学Ⅱ,数学Ⅲ,数学A,数学B,物理,化学
学	地球学コース	
科	生物学コース	
	物質循環学コース	 物理,化学,生物,地学から2科目以上

(3)工学部

信州大学工学部は、豊かな教養と工学の幅広い専門知識を持ち、科学技術と環境保全との調和に深く関心を持って、社会の様々な課題を発見・解決できる工学系高度専門職業人の養成を目標にしています。そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

- 1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、 外国語で学習したことを身につけている
- 2. 工学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学,物理学,化学,生物学,語学などに優れている
- 3. 科学や技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている
- 4. 実験や実習, 講義, さらには研究に積極的に参加して行動できる
- 5. 向上心があり、自ら考え行動することができる
- 6. 工学に関わる技術者,研究者として社会をリードするとともに,その技術と知識をもって社会 に貢献する明確な目的意識を持っている
- 7. 自らの目標を定め、積極的に学ぼうと努力する

上記 $1\sim7$ の素養を持つ学生を幅広く選抜するために、信州大学工学部では以下の入学試験を実施します。

【帰国子女入試】

日本国籍を有する方、日本国の永住許可を得ている方、その他これに準ずる方であって、外国の正規の教育制度に基づく教育機関において、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含めて2学年以上継続して在学し、卒業(修了)した方又は卒業見込みの方等を対象に帰国子女入試を実施しています。帰国子女入試では「基礎学力テストを含む面接」において、工学部教員との質疑応答を通して1から7に対応した能力等を判定します。さらに、出願書類の内容を加味して総合的に評価します。

【一般入試(前期日程)】(略),【一般入試(後期日程)】(略),【推薦入試I(大学入試センター試験を課さない入試)】(略),【社会人入試】(略),【私費外国人留学生入試】(略),【第3年次編入学入試】(略),

《大学入学までに履修すべき教科・科目等》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、すべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。特に、工学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学、理科、英語に関しては、下記の科目の内容を理解し、身につけておくことが望まれます。

数	学	数学 I,数学 II,数学 III,数学 A,数学 B
理	科	物理基礎,物理,化学基礎,化学
英	語	十分な読解力、表現力、会話能力

(4) 農学部

信州大学農学部は、生命科学分野の基礎能力と農学分野の応用力を身につけ、持続的社会の創造に貢献する人間性豊かな専門職業人の養成を目標にしています。

そのため本学部では次のような素養を備えた学生を求めています。

- 1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている
- 2. 農学の基礎となる高等学校等で学ぶ数学、物理学、化学、生物学、語学などに優れている
- 3. 生命科学や農林業技術に関わるさまざまな現象に興味があり、それらの原理や応用について関心を持つとともに論理的思考力・判断力・表現力等の素養を持ち、これらについて学びたいと考えている
- 4. 生命科学や農学分野の実験や実習、講義、課題探求に意欲的に参加できる
- 5. 自然と人が共生する持続的社会の創造を目指して、社会に貢献する明確な目的意識を持っている本学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、以下の入学試験を実施します。

【帰国子女入試】

日本国籍を有する方、日本国の永住許可を得ている方、その他これに準ずる方であって、外国の正規の教育制度に基づく教育機関において、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含めて 2学年以上継続して在学し、卒業(修了)した方又は卒業見込みの方を対象に帰国子女入試を実施しています。帰国子女入試では1と2に対応して学力試験を課します。「口頭試問を含む面接」では学部教員との質疑応答を通して 3~5 に対応した能力等を判定します。また、成績証明書、推薦書及び出願理由書に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力や資質を総合的に評価し、合否を判定します。

【一般入試(前期日程)】(略),【一般入試(後期日程)】(略),【推薦入試I(センター試験を 課さない入試)】(略),【私費外国人留学生入試】(略),【第3年次編入学入試】(略)

(5)繊維学部

繊維学部は衣・食・住の要である "繊維" に根ざした先進的な科学技術を背景として、優れた人格と国際性を有し、未来を創造しうる、広い視野と高い能力を持つ技術者、高度専門職業人、研究者の養成を目標にしています。

繊維学部ではこの目標に基づき、次のような意欲を持った学生を求めています。

- 1. 大学入学前の高等学校の課程等を能動的に幅広く学び、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語で学習したことを身につけている。
- 2. 現代の多様な学問分野を融合した学際領域的な科学技術を学ぶことに強い関心を持ち、それらを学ぶために必要な思考力・判断力・表現力の素養を持っている。
- 3. 日々進化する科学と技術に対応して学び続け、より高い専門的・実践的能力を得ることに明確な目的意識と強い勉学意欲を持っている。
- 4. 地域社会や国際社会に貢献するために必要な、豊かな教養と人間性を高めようとする意欲を持っている。

繊維学部では、上記の素養を持つ学生を選抜するために、下記の入学試験を実施します。

【帰国子女入試】

日本国籍を有する方、日本国の永住許可を得ている方、その他これに準ずる方であって、外国の正規の教育制度に基づく教育機関において、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含めて 2学年以上継続して在学し、卒業(修了)した方、又は卒業見込みの方を対象に帰国子女入試を実施しています。帰国子女入試では1と2に対応して基礎学力テストを課しています。「ロ頭試問を含む面接」では学部教員との質疑応答を通して2~4に対応した能力等を判定しています。また、提出書類(成績証明書等)の記載事項に加えて各国の教育制度による国家試験等の統一試験により学力や資質を総合的に評価します。

【一般入試(前期日程)】(略),【一般入試(後期日程)】(略),【推薦入試I(センター試験を課さない入試)】(略),【帰国子女入試】(略),【私費外国人留学生入試】(略),【第3年次編入学入試】

《大学入学までに履修すべき教科・科目》

各高等学校等が定める教育課程表に従い、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語等、履修するすべての教科・科目について、大学入学後の勉学に支障をきたさない程度に履修していることが望まれます。 特に、繊維学部での授業内容を理解するために不可欠な教科である数学及び理科に関しては、下記の科目の内容を理解していることが望まれます。

普通科の場合

学科	理科	数 学
先進繊維・感性工学科	物理基礎,物理,化学基礎,化学	
機械・ロボット学科	物理基礎,物理	数学Ⅰ,数学Ⅱ,数学Ⅲ,数学
化学・材料学科	化学基礎,化学,物理基礎,物理	A, 数学B
応用生物科学科	生物基礎,生物,化学基礎,化学	

普通科以外の場合

各高等学校等の教育課程表に従い,履修可能な数学及び理科に関するできるだけ多くの科目

Ⅱ 学生募集要項

1. 実施する学部・学科等及び募集人員

学部	学 科・コース	募集人員
人文学部	人 文 学 科	若干人
	数 学 科	
理 学 部	物理学コース 化学コース 世球学コース 生物学コース 物質循環学コース	若干人
工 学 部	物質 化 学 科 電子情報システム工学科 水環境・土木工学科 機械システム工学科 建 築 学 科	若干人
農学部	生命機能科学コース 動物資源生命科学コース 植物資源科学コース 森林・環境共生学コース	若干人
繊維学部	先進繊維・感性工学科 機械・ロボット学科 化 学 ・ 材 料 学 科 応 用 生 物 科 学 科	若干人

2. 出願資格

出願資格のある方は、日本国籍を有する方、日本国の永住許可を得ている方、その他これに準ずる方であって、外国において教育を受けた方のうち、次の(1)から(6)までのいずれかに該当する方とします。

ただし,人文学部,理学部及び農学部については,保護者の海外勤務等の事情による方に限ります。

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した方又は修了見込みの方で、次の①及び②に該当する方
 - ① 外国の正規の教育制度に基づく教育機関において、日本の高等学校に相当する学校に最終学年を含めて2学年以上継続して在学し、平成28年4月1日から平成30年3月31日までに修了した方又は修了見込みの方
 - ② 学習成績が優秀,かつ,志望学科を専攻する意志が強い方で,学校長の推薦を受けた方
- (2) 外国において,スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を 2016 年又は 2017 年に取得した方で,平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- (3) 外国において、ドイツ連邦共和国の各州で大学入学資格として認められているアビトゥア資格を 2016 年又は 2017 年に取得した方で、平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- (4) 外国において,フランス共和国で大学入学資格として認められているバカロレア資格を 2016 年又は 2017 年に取得した方で,平成 30 年 (2018 年) 3 月 31 日までに 18 歳に達する方
- (5) 外国において,グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国で大学入学資格として認められている GCE A レベル資格を 2016 年又は 2017 年に取得した方で,平成

30年(2018年)3月31日までに18歳に達する方

- (6) 外国において、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体(WASC, ACSI, CIS) から教育活動等に係る認定を受けた教育施設に置かれる12年の課程を修了した方又は修了見込みの方で、次の①及び②に該当する方
 - ① 当該教育施設に最終学年を含めて2学年以上継続して在学し、平成28年4月1日から平成30年3月31日までに修了した方又は修了見込みの方で、平成30年3月31日までに18歳に達する方
 - ② 学習成績が優秀,かつ,志望学科を専攻する意志が強い方で,施設長の推薦を受けた方
- (注)出願資格及び出願書類等について疑問がある場合は,出願する前になるべく早く「3. 出願手続(1)出願期間及び提出先・問い合わせ先」の各学部入試事務室にお問い合わせく ださい。

3. 出願手続

(1) 出願期間及び提出先・問い合わせ先

学 部	出願期間	提出先・問い合わせ先
人文学部	平成 30 年 1月 4日(木) ~ 平成 30 年 1月 10日(水) (17 時必着)	信州大学人文学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tm 0263-37-3458
理学部	平成 30 年 1 月 15 日(月) ~ 平成 30 年 1 月 19 日(金) (17 時必着)	信州大学理学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tm 0263-37-2439
工学部	平成 30 年 1月 18 日(木) ~ 平成 30 年 1月 25 日(木) (17 時必着)	信州大学工学部入試事務室 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 Tm 026-269-5055
農学部	平成 30 年 1月 22 日(月) ~ 平成 30 年 1月 31日(水) (消印有効)	信州大学農学部入試事務室 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 Tm 0265-77-1310
繊維学部	平成 29 年 11 月 1 日(水) ~ 平成 29 年 11 月 7 日(火) (消印有効)	信州大学繊維学部入試事務室 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 Tm 0268-21-5310

(注) 持参による受付は, 8 時 30 分から 17 時までとし, 土曜日, 日曜日及び祝日は受け付けません。

(2) 出願方法等

- ① 各自で用意した封筒 (角形 2 号 (24 cm×33.2 cm)) の表に志望学部の出願用宛名用紙 (ホームページ (入試情報ポータル/入学者選抜試験) からダウンロードし必要事項を 記入したもの) を貼ってください。(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)
- ② 入学検定料納入後,①の封筒に出願書類等を一括して入れ,出願期間内に郵送(簡易書留速達郵便)又は持参してください。
- ③ 出願手続を完了した方には、受験票を送付します。
- ④ 試験実施期日の10日前になっても受験票等が到着しないときには、出願した学部の入 試事務室に問い合わせてください。

(3) 出願書類等

入学志願者は、次の書類等を取り揃えて出願期間内に手続してください。

	出願書類等	摘	要
1	入 学 志 願 票 (大学所定書式)	所定の書式に必要事項を記入して	てください。

2	受験票等用写真 2枚(2枚とも同じ写真)	出願前3か月以内に撮影した正面,無帽,上半身,背景なしの写真(縦4cm×横3cm,白黒・カラーは問いません。裏面に氏名を記入してください。)としてください。試験場において不審をもたれないように眼鏡・髪型等に注意してください。
3	入学検定料納付確認書 (A票) (大学所定書式)	① 入学検定料17,000円を所定書式の振込依頼書(C票)を使用して金融機関から「電信扱い」で振り込んできさい。 して金融機関から「電信扱い」です。なお、郵便局(ゆうちよ銀行)からの振込みはできびパンコまた、ATM(現金自動預支払機),携帯電話及びパコンには別途よりでできるい。 ② 振込みは行わないでください。 ② 取り、A票、B票の所定欄にの収納のでは関の収納のでは、多との扱み後、納付確認書(A票)を提出し、出願期間を確認し、「取扱金融機関の有効ととで明期間を確認の明期間をでいる。場所では、よる時間のでは、の間を確認の期間最終的によがあるもむ場合には、よる時間をである方で、とおりです。人文学部平成29年12月22日(金)~平成30年1月10日(水)理学部平成30年1月9日(金)工学部平成30年1月11日(木)~平成30年1月15日(木)農学部平成30年1月15日(月)~平成30年1月31日(水)機維学部平成29年10月25日(水)~平成29年11月7日(火)
4	修了又は修了見込み 証明書	出身学校長が作成した修了(又は修了見込み)を証明する書類を提出してください。 ※ これが得られない志願者は、出願資格を証明する書類を提出してください。 ※ 出願資格(6)に該当する方は、当該施設が国際的な評価団体から認定を受けたことを証明する書類も併せて提出してください。
5	成 績 証 明 書	① 出願資格(1)又は(6)に該当する方は、出身学校長が作成した「高等学校3年間又はこれに相当する期間の成績証明書」を提出してください。日本国の高等学校に在学したことがある場合は、在学高等学校長の作成した所定の調査書も併せて提出してください。 ② 出願資格(2)に該当する方は、国際バカロレア事務局から授与された国際バカロレア資格証明書を提出してください。 ③ 出願資格(3)に該当する方は、一般的大学入学資格証明書(Zeugnis der allgemeinen Hochschulreife)のコピーを提出してください。 ④ 出願資格(4)に該当する方は、「カロレア資格証書(Diplôme du Baccalauréat de l'Enseignement du Second Degré)のコピー及びバカロレア資格試験成績証明書(Relevé des Notes)のコピーを提出してください。 ⑤ 出願資格(5)に該当する方は、GCE A レベルの成績評価証明書のコピーを提出してください。 ※ これが得られない志願者は、成績を証明する書類(当該国に高校卒業統一試験又は大学入学資格試験等がある場合は、その成績証明書又はスコアのコピー)を提出してください。
6	推 薦 書 (大学所定書式)	所定の書式を用いて、出身学校長が作成したものとします。 ただし、出願資格(2)、(3)及び(4)に該当する方は、推薦書の 提出を必要としません。 ※ これが得られない志願者は、得られない理由を「推薦書」 に書いて提出してください。

7	出 願 理 由 書 (大学所定書式)	所定の書式に記入してください。
8	海 外 在 留 証 明 書 (人文学部・理学部・ 農学部志願者のみ)	保護者が所属する機関長が証明したものを提出してください。
9	TOEIC L&R(旧 TOEIC テストを含む。以下同じ。),TOEFLの成績認定証明書(人文学部志願者のみ)	2016 年~2017 年の間に受験した TOEIC L&R, TOEFL(PBT/iBT) のいずれか一つについて、以下の成績認定証明書の原本を提出してください。本学でコピーをとった後、受験票に同封して返送します。 TOEIC L&R: Official Score Certificate (公式認定証) TOEFL: Test Taker Score Report 又は Examinee Score Report (郵送による受験者用控えスコア)
10	受験票等送付用封筒 (大学所定書式)	各自で用意した封筒 (長形 3 号 (12cm×23.5cm))の表に,受験票等送付用宛名用紙(志願者の郵便番号,住所,氏名を明記し,372 円分の切手(速達料を含みます。)を貼ったもの)を貼ってください。 なお,本人(受信者)が外国に居住する場合には,90 グラム料金相当(航空便)の国際返信切手券を同封してください。
11	あ て 名 票 (合格通知書等送付用)	所定の書式に志願者の日本国内の郵便番号,住所,氏名を記 入してください。

【大学所定書式の入手方法と記入上の注意】

- 大学所定書式については、本学のホームページ (入試情報ポータル/入学者選抜試験) から各書類 (PDF 形式) をダウンロードし、A 4 サイズの用紙 (両面無地 (白) のコピー用紙) に印刷してください。(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad portal/)
- 黒か青のボールペン又はインクを用いて手書きで記入してください。
- 誤って記入した場合は、訂正箇所を二重線で消してください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 出願書類等に不備があるものは、受理しません。
- ② 外国の学校又は機関が作成した書類で英語以外の言語で記載されているものについては、日本語訳を添付してください。
- ③ 出願書類等の記載内容の変更は認めません。
- ④ 受理した出願書類等及び検定料は、どのような理由があってもお返しできません。なお、検定料を誤って二重に振り込んだ場合又は振り込んだが本学に出願しなかった(出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった)場合は、本人の請求により納入された検定料(二重に振り込んだ場合は重複して納入された分)の返還が可能です。返還手続については、本学のホームページ(入試情報ポータル/入学検定料返還手続)をご覧ください。(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)
- ⑤ 出願書類等に虚偽の記載があった場合には,入学許可を取り消します。
- ⑥ 出願書類等の提出後,受信場所を変更した場合は,速やかに出願した学部の入試事務 室に連絡してください。

4. 選抜方法等

(1) 人文学部

①選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、出願書類(2016 年~2017 年に受験した TOEIC L&R, TOEFL (PBT/iBT) のいずれか一つの成績認定証明書を含みます。),小論文及び面接の結果を総合して行います。

②選抜期日及び時間

期日	試験科目等	試 験 時 間
或 件 20 左 0 目 0 目 (十)	小論文	9:00~11:00
平成30年2月8日(木)	面接	1 3 : 3 0 ~

(注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(2) 理学部

①選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、出願書類及び面接(面接の参考にするための基礎学力テストを含みます。)の結果を総合して行います。

②選抜期日及び時間

期日	試験科目等	試 験 時 間
平成 30 年 2 月 16 日 (金)	面接	9:00~

(注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(3) 工学部

①選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、出願書類及び面接(面接の参考にするための基礎学力テストを含みます。)の結果を総合して行います。

②選抜期日及び時間

期日	試験科目等	試 験 時 間
平成 30 年 2 月 15 日 (木)	面接	9:00~

(注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(4) 農学部

①選抜方法

大学入試センター試験を免除し、学力試験及び面接(成績証明書、出願理由書についての質疑を含みます。)の結果を総合して行います。

注1 学力試験は、一般入試前期日程と同一の理科(「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から一つ選択)で行います。出願手続後の科目の変更は認められません。なお、 学力試験の成績は、一般入試の合否判定基準とは別に扱います。

注2 面接では、学習意欲、将来性、独創性などを総合的に判定します。

②選抜期日及び時間

期日	試験科目等	配点	試 験 時 間
亚片 20 年 2 日 25 日 (日)	学力試験	100	9 : 0 0 \sim 1 0 : 3 0
平成 30 年 2 月 25 日 (日)	面接	100	1 1 : 0 0 ~

(注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

(5) 繊維学部

①選抜方法

大学入試センター試験及び個別学力検査を免除し、出願書類及び次のとおり各学科が指定する試験の結果を総合して行います。

	・面接の参考にするための基礎学力テスト(数学・理科(物
先進繊維·感性工学科	理又は化学を選択) の基礎的内容)
	・面接(口頭試問を含みます。)
	・面接の参考にするための基礎学力テスト(数学・物理の
機械・ロボット学科	基礎的內容)
	・面接(口頭試問を含みます。)
	・面接の参考にするための基礎学力テスト(化学・物理・
化 学 ・ 材 料 学 科	数学・英語の基礎的内容)
	・面接(口頭試問を含みます。)
	・面接の参考にするための基礎学力テスト(化学・生物・
応用生物科学科	英語の基礎的内容)
	・面接(口頭試問を含みます。)

②選抜期日及び時間

期日		試験科目等	試 験 時 間
亚中 00 左 11 目 10 目 (L)	面接票記入,基礎学力テスト	9:00~
平成 29 年 11 月 18 日 (5	工)	面接	1 3 : 0 0 ~

(注) 受験の際は、受験票を必ず持参してください。

③所属学科とカリキュラムについて

- ◆ 先進繊維・感性工学科は、学科で入試を実施し、2年進級時に学生の希望と1年次の成績により所属コース (先進繊維工学コース、感性工学コース)を決定し、2年次から別カリキュラムで学習します。
- ◆ 機械・ロボット学科は学科で入試を実施し、2年進級時に学生の希望と1年次の成績により所属コース(機能機械学コース,バイオエンジニアリングコース)を決定し、2年次から別カリキュラムで学習します。
- ◆ 化学・材料学科は学科で入試を実施し、2年進級時に学生の希望と1年次の成績により所属コース(ファイバー材料工学コース、機能高分子学コース、応用分子化学コース)を決定し、2年次から別カリキュラムで学習します。
- ◆ 応用生物科学科は学科で入試を実施します。コースへの配属はなく、卒業まで学科の カリキュラムで学習します。

5. 合格発表

学部	日 時		
人文学部	平成30年 2月14日 (水) 10時		
理 学 部 工 学 部 農 学 部	平成30年 3月 6日 (火) 14時		
繊維学部	平成29年12月 1日 (金) 10時		

(注) 各学部とも,当該学部構内掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに,同日中に合格者に対し合格通知書及び入学手続書類を発送し,公式発表とします。

また、信州大学ホームページ(入試情報ポータル)にも合格者受験番号(速報) を掲載します。(ホームページアドレス http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/) なお、電話やメール等による合否の問い合わせには、応じられません。

6. 入学手続

合格者は、下記の入学手続期間内に「銀行振込」により入学料を納入するとともに、原則 として「郵送」により必要な書類を提出してください。

なお,詳細については,合格通知書に同封しお知らせしますので,必ずご覧ください。

(1) 入学手続期間

学部名		手 続	期	間			備考
人文学部	平成30年 2月1	19日 (月)	から	2月28日	(水)	まで	
理 学 部 工 学 部 農 学 部	平成30年 3月	7日 (水)	から	3月15日	(木)	まで	締切日 17 時 までに必着
繊維学部	平成29年12月	4日 (月)	から	12月12日	(火)	まで	

(2) 入学手続場所

入学手続については、原則郵送のみとし、7ページの「3. 出願手続(1)の提出先・問い合わせ先」と同様、各学部の入試事務室において行います。

(3) 納付金の納入等

① 納付金(入学料・授業料)の額

ア. 入学料 282,000円

イ. 授業料 (前・後期) 各 267,900円 [年額 535,800円]

- (注)金額は平成29年4月現在のものです。入学時及び在学中に入学料・授業料が改定された場合には、改定時から新入学料・新授業料が適用されます。納付金の額及び納入の方法については、合格通知書に同封しお知らせします。
- ② 既納の入学料は、どのような理由があってもお返しできません。
- ③ 入学料・授業料の納入が著しく困難な方には、免除制度、徴収猶予制度及び月割分納制度(授業料のみ)がありますので、希望される方は合格通知書に同封される入学料免除・授業料免除等に関する書類をよく読んで願い出てください。

(4) 手続に当たっての注意事項

(1)の手続期間内に入学手続を完了しない場合は、本学へ入学する権利を失います。

7. 障害等のある方の事前相談

この選抜により本学に入学を志望する方で、障害(別表参照)等のために受験上及び修学上配慮を必要とする方は、出願の前に、次の事項を記載した書面を提出してください。

なお、重度の障害等のある方は、できる限り早い時期に相談してください。

※ 書面の様式は問いませんが、本学のホームページ(入試情報ポータル/障害等のある 方の事前相談)から申込様式をダウンロードいただけます。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

(注) 日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

事前相談は障害等のある志願者に本学の現状をあらかじめ知っていただき,受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので,障害等のある方の受験や修学を制限するものではありません。

(1) 提出期限 各学部とも願書受付開始日の1週間前まで

(2) 書面に記載する内容

- ① 志願者の氏名,住所,電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志願学部,学科等(学科等名の後に「帰国子女」と記載してください。)
- ④ 障害等の種類・程度 (現に治療中の方は, 医師の診断書を添付してください。)
- ⑤ 受験上配慮を希望する事項
- ⑥ 修学上配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校でとられていた修学上の配慮
- ⑧ 日常生活の状況

(3) 提出先

信州大学学務部入試課 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 1 120263-37-2192

(4) 提出期限後の不慮の事故等による場合の配慮

提出期限後に不慮の事故等により配慮が必要となった場合は、その際にご相談ください。

〈別 表〉

区 分	障害の程度
視覚障害	良い方の目の矯正視力が 0.15 以下のもの,両眼による視野について 視能率による損傷率が 90%以上のもの,その他視覚に関する配慮を必 要とするもの
聴覚障害	両耳の聴力レベルがおおむね 60 デシベル以上のもののうち, 補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢体不自由	1. 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行,筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2. 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち,常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
発達障害	自閉症スペクトラム障害,自閉症,アスペルガー障害,広汎性発達 障害,学習障害,注意欠如・多動性障害等のために配慮を必要とする もの
病弱	1. 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2. 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
その他	上記以外で,受験上及び修学上配慮を必要とする程度のもの

8. 入試情報の開示

本選抜に係る入試情報を次のとおり開示します。

(1) 志願者数, 受験者数, 合格者数, 入学者数

開示方法:ホームページ(入試情報ポータル/過去の選抜状況)

開示時期:平成30年4月以降

ホームページアドレス: http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/

(2) 個人情報

①試験成績

農学部	学力試験及び面接の得点
繊維学部	面接の参考とするための基礎学力テスト及び面接の総合点
人文学部 理 学 部 工 学 部	開示しない

②調査書

客観的事実に係る記録部分のみを開示します。ただし,「特別活動の記録」,「指導上参考となる諸事項」,「総合的な学習の時間の内容・評価」及び「備考」に係る部分を除きます。

■開 示 方 法:①の試験成績は、開示請求による郵送を原則とします。

②の調査書は、窓口での閲覧のみとします。

■請 求 者:原則として受験者本人とします。

■請 求 方 法:「入試情報開示請求書」に所要事項を記入し、下記請求先に郵送(又は持参)してください。「入試情報開示請求書」は、本学のホームページ(入試情報ポータル/入試成績等の開示)からダウンロードしてください。

(http://www.shinshu-u.ac.jp/ad_portal/)

- ※ 受験者本人であることを確認するとともに、受験番号を照合するため、本学の受験票を必ず添付してください。 (コピー不可)
- ※ 試験成績の郵送を希望する場合は、返信用封筒(長形 3 号(12cm×23.5cm)に郵便番号、住所、氏名を明記し、簡易書留料金を含む 402 円分の切手を貼ったもの)を同封してください。
- ■受 付 期 間:平成30年5月1日(火)~5月31日(木)
 - ※ 郵送の場合は、5月31日までの消印有効
 - ※ 持参の場合は, 8時30分から17時までとし, 土曜日, 日曜日及び祝日は受け付けません。

■開 示 時 期:平成30年7月9日 (月) ~8月3日 (金)

■開示請求先:信州大学学務部入試課

〒390-8621 松本市旭 3-1-1 1 12 0263-37-3450

9. その他

- (1) 受験票は,入学手続や入試情報開示の際にも必要となりますので,大切に保管してください。
- (2) 入学手続完了者であっても平成30年3月までに入学資格を満たすことができない方は入 学を許可しません。
- (3) この学生募集要項について不明な点がある場合は、各学部入試事務室(裏表紙参照)までお問い合わせください。

Ⅲ 試験場案内

帰国子女入試は、学部ごとに以下の試験場で実施します。詳細については、受験票に同封してお知らせします。

学部	試験場連絡先・交通案内	試 験 場 略 図
人文学部・理学部	松本キャンパス 松本市旭3-1-1 JR 松本駅「お城口(東口)」を出て右 前方松本バスターミナルのりば1の"信 大横田循環線"又は"浅間線"に乗車(約 15分),人文学部へは「大学西門」で,理 学部へは「信州大学前」でそれぞれ下車, 徒歩2分。 人文学部 Tel 0263-37-3458 理 学 部 Tel 0263-37-2439	至長野 バス停 「大学西門」 「大ス停 「信州大学前」 「大ス停 「信州大学前」 「大ス停 「信州大学前」 「大ス停 「たいなどの選挙
工学部	長野(工学) キャンパス 長野市若里 4-1 7-1 In 026-269-5055 ・ JR 長野駅東口から徒歩約20分。 ・ JR 長野駅東口21番のりばで,長電バス"日赤線"に乗車(5分),「信大工学部」下車,正門まで徒歩2分。 ・ JR 長野駅善光寺口2番のりばで,アルピコバス"日赤経由大塚南行き","松岡行き","ビッグハット行き"のいずれかに乗車(8分),「信大工学部前」下車,正門まで徒歩5分。	
農学部	伊那キャンパス 長野県上伊那郡南箕輪村8304 Tel 0265-77-1310 ・ 中央道高速バス「中央道伊那インター」 又は「伊那インター前」下車,徒歩12~ 15分。 ・ JR 飯田線伊那市駅下車,伊那バスター ミナル「伊那営業所」から西箕輪線に乗 車(17分),「大学入口」下車,徒歩5分。 路線バスは本数が少ないので,注意して ください。	TXス停 「中央通伊那 インター」

学部	試験場連絡先・交通案内	試 験 場 略 図
繊維学部	上田キャンパス 上田市常田 3-15-1 Te. 0268-21-5310 ・ JR・しなの鉄道上田駅お城口から徒歩20分。又はタクシーで5分。 ・ JR・しなの鉄道上田駅お城口を出てバス停1番のりばから千曲バス"佐久上田線勝間行き","鹿教湯線鹿教湯行き","武石線巣栗行き"のいずれかに乗車(5分),バス停「イオン上田前」下車,徒歩5分。・ JR・しなの鉄道上田駅お城口を出てバス停4番のりばから上田バス"市内循環線 青運行(あおバス)"乗車(5分),「イオン上田前」下車,徒歩5分。	エロ郵便局

■ この要項に関する問い合わせ先

人文学部入試事務室 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 Tel (0263)37 - 3458理学部入試事務室 *II* Tel (0263) 37-2439 工学部入試事務室 〒380-8553 長野市若里 4-17-1 Tel (026) 269-5055 農学部入試事務室 〒399-4598 上伊那郡南箕輪村 8304 ℡ (0265) 77-1310 繊維学部入試事務室 〒386-8567 上田市常田 3-15-1 Tel (0268) 21 - 5310学務部入試課 〒390-8621 松本市旭 3-1-1 $\text{Tel} \, (0263) \, 37\text{--}2192$

■ 信州大学ホームページアドレス

http://www.shinshu-u.ac.jp/

■ 携帯電話サイトアドレス

http://daigakujc.jp/shinshu-u/



発行:信州大学(平成29年6月) 編集:信州大学学務部入試課